

池中だより 7号

令和4年 9月12日

39日間の夏休みも終わり、先月末から2学期が始まりました。充実した夏休みを送れたでしょうか。一生懸命に部活動に取り組んだ人、苦手な教科を復習したり受験勉強に力を注いだ人、家族と充実した時間を過ごした人、一人ひとり違った夏休みとなったことでしょう。今年は、記録的な暑さ、北日本での豪雨被害など全国各地で災害が発生し、改めて異常気象や温暖化の問題を真剣に考える必要性を痛感させられる夏でもありました。夏休み後半から新型コロナウイルス感染症の拡大が三好市でも続いています。学校生活の中で、なお一層、マスクや手洗いを意識し、3密を回避する行動に心がけ互いに感染症予防に努めていきましょう。

さて、2学期は、行事の多い学期でもあります。感染症予防のため、年度当初計画された行事の開催や内容等も変更することを余儀なくされると思います。しかし、そんな状況だからこそ、学校が一丸となって感染予防を意識しながらも、「何事にも一生懸命にがんばる」池中の伝統を引き継げる活動を作っていきましょう。

池中旗風 ～楽しみ方って234種類あんねん～

9月9日（金）、第14回池中祭を実施しました。他の学校行事同様に感染防止の観点から生徒と教職員のみで実施しました。今年度は、バザーを中止し、弁論、吹奏楽発表、ステージショー、鑑賞のみで半日開催という形で行いました。

晴れの姿を保護者の方に披露できず、声援もできない状況でしたが、生徒たちははにかむこともなく、集中して一人ひとりが自分の持ち場や役割を全うしました。短時間だからこそぎゅっと凝縮したできばえになったと思います。



